

⑧その他の創意工夫による取組み

<p>区分及び事業名</p> <p>※1から4のいずれか該当するもの一つに○を付し、()に事業名を記入してください。</p> <p>※1から4の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。</p>	<p>1 人権相談分野（事業名： ）</p> <p>② 地域就労支援分野（事業名：ハローワーク求人情報のオンライン提供）</p> <p>3 進路選択支援分野（事業名： ）</p> <p>4 生活上の様々な課題等の発見又は対応分野（事業名： ）</p>
<p>取組内容</p> <p>※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題、当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。</p> <p>【現状】</p> <p>週2回、相談員がハローワーク泉佐野に出向き、求人情報や相談者のための就労支援に関する情報等を紙媒体で入手している。入手した情報は相談時に閲覧できるよう相談室に備えるなどして活用している。</p> <p>【現状における課題】</p> <p>相談者に求人情報を提供する際、情報入手時からのタイムラグがあるため、応募時には有効な求人となっていなかったり、雇用条件等変更されていることがある。地域就労支援センターでの提供において、最新の情報ではないため、相談者にとって効率的・効果的な情報提供にはなっていない。</p> <p>また、相談者の希望・適正にあった求人についてデータ検索しながら相談を進めることができない。</p> <p>【取組み内容】</p> <p>ハローワークの求人情報のオンライン提供（データ提供方式）を実施することで、地域就労支援センターにおいて、相談時の求人情報等をより最新で確認できるようになり、効率的・効果的な情報提供が得られるなど相談者にとって利便性が高まる。また、就労に向けての関連情報の提供や相談者の希望・適正にあった情報を検索しながら相談を進めることが可能となることから、きめ細かな対応により求人側と求職者側のマッチングの強化を図る。</p>	